

群馬菱の実会だより

<http://www18.ocn.ne.jp/~hishimig/>

秋の親睦旅行「福島県相馬市松川浦方面の旅」旅行記



総勢38名、快晴の2日間、旅程は約800km の大型バスの旅でした。

館林ICから松川浦を目指しました。早速車中で20年前に託した自分宛の手紙や各種メッセージの類が旅行参加者の約半数に手渡されました。

10月10日 三菱電機群馬製作所フェスティバルで20年前に埋設してあったタイムカプセルをオープン！カプセル内の物は少しの損傷、変色もなく今によみがえって来ました。20年前の便りを見てその昔に思いを馳せ、その中身の紹介も話に盛り込んだり、自分の常備薬など旅行参加者の方々の自己紹介をして頂きました。

どちらかと言えば頻繁にトイレタイムが取られました。車窓からは東北地方の黄金色の稲作地帯や、のどかな風景を見る事が出来ました。長旅から開放されると、いよいよ松川浦です、風呂から眺める静かな入江を十分堪能する事が出来ました。

いよいよ宴会の開催です。群馬製作所が黒字で進んでいる事、元気にこの旅行に参加できる幸せなど

明るい話題が飛び交い、大変に盛り上がった宴でありました。集合写真を撮って、その続きは更に各部屋へと移行、深夜までお話はずきりありませんでした。

翌日も快晴で入り江から昇ってくる美しい日の出を見る事ができました。昨夜のお疲れも、差し入れのドリンク剤で元気を取り戻して、昼飯をはさんで各種の見学お買い物など、バスがどこかに停車する度に、参加者の荷物が土産で膨らんできます。ビンゴゲームで車内も再び盛り上がりました。又2日間にわたって繁盛した車内の居酒屋も旅の終わりと共に閉店！たくさんの飲み物他の提供お疲れ様でした。

同行して頂いた近藤総 B・MERON 児玉書記長には話題提供及び差し入れ有難うございました。元気で次年の親睦旅行参加を約して今年の親睦旅行が無事に終了しました。この思いをもっと沢山の会員の方々に味わって頂きたく、会員皆様の絶大なる参加をお待ち致しております。

【 ボランティア情報 】

尾島ピッコロ作業所

9月8・9日の両日、同所の作業応援を実施、今回は2日間でしたが延べ8人の参加を頂きました。例年と同じく所生との楽しいお話をしながらのホチキス針の箱詰め作業はボランティアメンバーすっかり慣れっことなりました。

